

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

I 以下のAからDの文章を読み、問に答えなさい。

A 北周の外戚の楊堅は（あ）を建て、陳も滅ぼして中国の再統一を果たし、（a）を都とし、（b）を制定して刑法や行政法を整えた。また、すでにあった均田制や府兵制を発展させ、税制としては、役を絹などでも代納できる（c）の制度をはじめた。門閥貴族に有利であったそれまでのやり方を廃し、（d）という学科試験による官吏採用の方法をはじめた。しかし、三度にわたる（e）への出兵が失敗し、反乱がおきて（あ）は滅びた。

B モンケ・ハンをついだ弟である（x）は、モンゴル帝国の基盤を中国に求め、国号を（い）とした。彼は高麗を属国とし、現在の北京を冬の都、（f）として中国全土の支配をした。（い）は中国の伝統にしたがって官僚制による中央集権支配をしたが、支配層は騎馬遊牧民の伝統を捨てず、夏はモンゴルの草原で過ごし、冬は（f）で過ごした。

C （う）の王の政は他の国々を滅ぼし、全国を統一し、（y）と名のつた。咸陽を都とし、郡県制をしき、郡や県に官僚を派遣して治めさせた。（y）は李斯を丞相とし、言論や思想の統制を行い、文字、度量衡、貨幣を統一した。対外政策として、遊牧民の（g）を討ち、長城を修復して北方からの攻めに備えた。

D 後周の武将が（え）を建て、大運河があり物資運搬の要である（h）を都とした。その武将は皇帝となり太祖と名のつた。彼は権力を自らに集中させ、（d）によって選ばれた官僚を重んじる文治政治を行った。この文人官僚は主に、（i）と呼ばれる新興地主で、（j）と呼ばれる官僚を出した家には名譽と恩典が与えられ、彼らは（k）と呼ばれる没落した農民を小作農とする荘園の経営に力を注ぎ、（l）という名士層となっていくた。

問 1 上記のAからDに描かれた中国の王朝のうち、古いほうから数えて3つ目の王朝の時代を描いたものをAからDの記号から一つ選びなさい。

問 2 文中の（あ）から（え）に当てはまる中国の国号をそれぞれ書きなさい。

問 3 文中の（x）、（y）に当てはまる人名をそれぞれ書きなさい。

問 4 文中の（a）から（l）に当てはまる国名、都市名、制度、その他の名称など適切な言葉を以下の語群から選んで書きなさい。ただし、おなじ記号には同じ言葉が入る。

語群： 高句麗 突厥 百済 新羅 匈奴 大都 長安 上都 開封
律令 庸 佃戸 租 官戸 科挙 士大夫 九品中正法 形勢戸

II 冷戦の終結したころの東ヨーロッパについて書いた以下の文章を読み、（a）から（g）それぞれに当てはまる、名前、名称、国名、地名を答えなさい。ただし、おなじ記号には同じ言葉が入る。

1980年代に入ったころのソ連は、軍需産業の肥大化、消費財産業の停滞、官僚の腐敗、労働者の労働意欲の減退などの問題を抱えていたが、1985年に（a）が共産党書記長に就任すると、日本語で「立て直し」を意味する（b）や情報公開を意味する（c）を標語として、企業や個人営業の自由を認めるなどの改革を実施していった。1987年に、中距離核戦力全廃条約をアメリカと締結し、1989年までには軍隊を（d）から撤退した。この年、（a）はアメリカのブッシュ（父）大統領と（b）島で首脳会談を行い、冷戦の終結を宣言した。ポーランドでは、（e）が率いる自主管理労働組合「連帯」が1980年に大規模なストライキをおこなったが、非合法とされた。1989年に合法化されると、翌年には（e）が総選挙で勝利し、大統領となった。東ドイツでは（f）の政権が崩壊し、東西ドイツの分断の象徴であった（g）の壁が1989年に解放され、翌90年には東西ドイツが統一した。

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

Ⅲ 以下のA～Cの文章を読み、問に答えなさい。

A (a) 川流域で発達したメソポタミア文明では、都市国家 (b) が成立し、楔形文字や (c) 法典が作られた。

一方、ナイル川流域のエジプト文明では、(d) 王による統一王国が成立し、死後の世界を信じて (e) が建設された。

B オリエン特世界では、前6世紀にアケメネス朝 (f) が成立し、(g) 王が帝国を拡大、各地を (h) に分けて統治した。さらに、(i) 教が国教化されるなど宗教的特徴も見られる。

C 地中海東岸では、海上交易で栄えた (j) 人がアルファベットを使用し、ユダヤ人が (k) 教を形成した。この地域は後にアレクサンドロス大王の遠征によって (l) 文化が広まり、ギリシアと (m) の文化が融合した。

その後、地中海全域を支配した (n) 帝国が興り、(o) 帝の時代に最盛期 (パクス・ロマーナ) を迎えた。

問1 (a)から(o)それぞれに当てはまる、国名、名称、人名、地名を答えなさい。

問2 メソポタミアのシュメール人が生み出した技術や制度として正しいものはどれか。

- ① 太陽暦と十進法
- ② 太陰暦と六十進法
- ③ 鉄器の使用と貨幣制度
- ④ ローマ数字と共和制
- ⑤ 灌漑放棄と遊牧制度

問3 文章Bの王朝の統治体制が広大な帝国を維持できた理由を 50 字程度で述べなさい。

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

IV 以下のA～Dの文章を読み、問に答えなさい。

A 西ローマ帝国が滅亡した後、ヨーロッパでは（a）人が西ヨーロッパ各地に建国した。その中でフランク王国は、（b）王の改宗を経てカトリックと結びついた。

B 8世紀にはア.（c）大帝が帝冠を受け、のちに（d）帝国の起源となった。このころ、封建制度が成立し、（e）と家臣の忠誠関係を基礎とする社会が発展した。11世紀には聖職者の墮落を誡め、教皇の権威を回復するために（f）改革が行われ、教皇権と皇帝権の対立（いわゆる（g）権闘争）が生じ、「（h）の屈辱」事件によってローマ皇帝（i）が屈服した。

C 12世紀以降、十字軍が派遣され、聖地エルサレム地方の奪回を目指したが、失敗に終わった。都市の発達とともに大学制度やスコラ哲学が発展した。やがてイタリアではイ.（j）と呼ばれる文化的・芸術的革新運動が始まり、（k）や（l）などの人文主義者が活躍した。

D 15世紀後半には（m）時代が始まり、ポルトガルの（n）がインド航路を開き、イタリアの（o）がアメリカ大陸に到達した。

問1 （a）から（o）それぞれに当てはまる、国名、名称、人名、地名を答えなさい。

問2 下線部アについて、帝冠を授けた人物は誰か、正しいものを以下の選択肢より選んで番号を答えなさい。

- ① レオ3世
- ② ウィリアム1世
- ③ フィリップ2世
- ④ インノケンティウス3世
- ⑤ ウルバヌス2世

問3 下線部イについて、この時代における人文主義の思想的特徴を、宗教との関係から 50 字程度で述べなさい。

2026 年度(令和 8 年度) 一般選抜型選抜 前期
地理歴史【歴史総合・世界史探求】 解答用紙

No. 1

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

I.

問1 _____

問2 あ _____ い _____
う _____ え _____

問3 x _____ y _____

問4 a _____ b _____ c _____
d _____ e _____ f _____
g _____ h _____ i _____
j _____ k _____ l _____

II.

a _____ b _____ c _____
d _____ e _____ f _____
g _____ h _____

受験 番号		氏 名		*	*
----------	--	--------	--	---	---

*の欄は記入しないこと

2026 年度(令和 8 年度) 一般選抜型選抜 前期
地理歴史【歴史総合・世界史探求】 解答用紙

No. 2

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

Ⅲ.

問1

a	_____	b	_____	c	_____
d	_____	e	_____	f	_____
g	_____	h	_____	i	_____
j	_____	k	_____	l	_____
m	_____	n	_____	o	_____

問2

問3

Ⅳ.

問1

a	_____	b	_____	c	_____
d	_____	e	_____	f	_____
g	_____	h	_____	i	_____
j	_____	k	_____	l	_____
m	_____	n	_____	o	_____

問2

問3

受験 番号		氏 名		*	*
----------	--	--------	--	---	---

*の欄は記入しないこと

2026 年度(令和 8 年度) 一般選抜型選抜 前期
地理歴史【歴史総合・世界史探求】解答用紙

No. 1

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

I.

問1 _____ D _____

問2 あ _____ 隋 _____ い _____ 元 _____

 う _____ 秦 _____ え _____ 宋 _____

問3 x _____ フビライ・ハン _____ y _____ 始皇帝 _____

問4 a _____ 長安 _____ b _____ 律令 _____ c _____ 庸 _____

 d _____ 科挙 _____ e _____ 高句麗 _____ f _____ 大都 _____

 g _____ 匈奴 _____ h _____ 開封 _____ i _____ 形勢戸 _____

 j _____ 官戸 _____ k _____ 佃戸 _____ l _____ 士大夫 _____

II.

a _____ ゴルバチョフ _____ b _____ ペレストロイカ _____ c _____ グラスノスチ _____

d _____ アフガニスタン _____ e _____ ワレサ _____ f _____ ホネカー _____

g _____ ベルリン _____

受験 番号		氏 名		*	*
----------	--	--------	--	---	---

*の欄は記入しないこと

2026 年度(令和 8 年度) 一般選抜型選抜 前期
地理歴史【歴史総合・世界史探求】解答用紙

No. 2

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

III.

問1	a	<u>チグリス・ユーフラテス</u>	b	<u>ウル</u>	c	<u>ハンムラビ</u>
	d	<u>メネス</u>	e	<u>ピラミッド</u>	f	<u>ペルシア</u>
	g	<u>ダレイオス1世</u>	h	<u>サトラップ(州)</u>	i	<u>ゾロアスター</u>
	j	<u>フェニキア</u>	k	<u>ユダヤ</u>	l	<u>ヘレニズム</u>
	m	<u>オリエント</u>	n	<u>ローマ</u>	o	<u>アウグストゥス</u>

問2 ②

問3 州制度による地方統治と駅伝制を整え、中央集権を保ちながらも地域の実情に応じた柔軟な行政を行うことにより広大な帝国を維持した。

IV.

問1	a	<u>ゲルマン</u>	b	<u>クローヴィス</u>	c	<u>カール</u>
	d	<u>神聖ローマ</u>	e	<u>主君</u>	f	<u>グレゴリウス</u>
	g	<u>叙任</u>	h	<u>カノッサ</u>	i	<u>ハインリヒ4世</u>
	j	<u>ルネサンス</u>	k	<u>ダンテ</u>	l	<u>エラスムス</u>
	m	<u>大航海</u>	n	<u>ヴァスコ・ダ・ガマ</u>	o	<u>コロンブス</u>

問2 ①

問3 人間の理性と個性を尊重し、神中心から人間中心への価値転換を進めた点に特徴があり、教会の権威や教義に対する疑問を生み出し、宗教改革の火付け役ともなった。

受験 番号		氏 名		*	*
----------	--	--------	--	---	---

*の欄は記入しないこと